

常緑樹林とアカマツ林、コナラ林との比較

		常緑樹林			
		鎮守の森	斜面の二次林	アカマツ林	コナラ林
調査地点数		7	1	41	12
森の景観	森の高さ(m)	17	16	15	19
	林冠木の最大直径(cm)	50	22	-	-
	林冠の植被率(%)	89	80	56	73
	林内の樹木の植被率(%)	71	85	105	92
特徴づける樹木	■鎮守の森の大木				
	ツブラジイ (常)	◎	・	r	○
	シリブカガシ (常)	◎	○	r	○
	ツクバネガシ (常)	○	・	r	・
	シラカシ (常)	○	・	r	○
	アカガシ (常)	○	・	○	・
	モミ (針)	○	・	○	・
	■鎮守の森を特徴づける樹木				
	モチノキ (常)	◎	・	r	○
	クロバイ (常)	◎	・	・	・
	クロガネモチ (常)	○	・	・	○
	イズセンリョウ (常)	○	・	・	・
	イヌガシ (常)	○	・	・	・
	モッコク (常)	○	・	・	・
	■斜面の二次林とアカマツ林、コナラ林を特徴づける共通種				
	コバノミツバツツジ (落)	・	○	◎	◎
	ネジキ (落)	・	○	◎	○
	スノキ (落)	・	○	◎	○
	ヤマウルシ (落)	・	○	◎	○
	■アカマツ林を特徴づける樹木				
	アカマツ (針)	・	○	◎	・
	クロモジ (落)	・	・	◎	・
	ナツハゼ (落)	・	・	○	・
	■コナラ林を特徴づける樹木				
	コナラ (落)	・	・	◎	◎
	アベマキ (落)	・	・	r	◎
	クヌギ (落)	・	・	・	◎
	■アカマツ林とコナラ林を特徴づける共通種				
	コバノガマズミ (落)	・	・	◎	◎
	カマツカ (落)	・	・	◎	○
	ウリカエデ (落)	・	・	◎	○
種多様性	常緑樹 種数	16	16	9	13
	落葉樹 種数	4	13	20	17
	その他 種数	4	4	6	7
	合計	24	33	35	37

- ・種名の後の(常)は常緑樹,(落)は落葉樹,(針)は針葉樹を示す。
- ・表中の記号は出現頻度を示す。◎:40%超,○:40%以下～5%超,r:5%以下
- ・森の景観、種多様性の数値は、森林タイプごとの平均値。
- ・森の景観の林内の樹木の植被率は、亜高木、低木の積算値。
- ・種多様性は、100㎡あたりの平均出現種数を示す。
「その他」は、常緑樹、落葉樹以外(草本、ササ、針葉樹など)の種数。